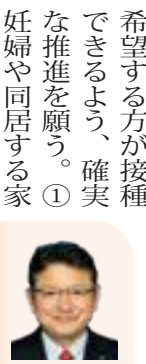


質問 現時点で新型コロナウイルスの制度や、飲食店等に対するウイルスの感染を抑え、命を守る効果が期待できるの抗体力クテル療法とワクチン接種である。自治体として取り組むべきはワクチン接種であり、一日も早く、希望する方が接種できるような推進を願う。①妊婦や同居する家族、里帰り出産予定の妊婦に対して優先接種を実施するのこの貸与できるように準備すべき。⑥追加の接種であるが、申し込み状況は。②個別接種や訪問接種を実施する見通しは。③若年層の接種促進のため、市と等してインセンティブを与え、里帰り出産で長期の取り組みを実施する考えは。④飲食店を利用する際、予約は。②訪問接種については、訪問診療提示を求めている衛生パスを実施している医療機関



円滑なワクチン接種の推進について

公明党昭島市議員 赤沼 泰雄 議員

質問 現時点で新型コロナウイルスの制度や、飲食店等に対するウイルスの感染を抑え、命を守る効果が期待できるの抗体力クテル療法とワクチン接種である。自治体として取り組むべきはワクチン接種であり、一日も早く、希望する方が接種できるような推進を願う。①妊婦や同居する家族、里帰り出産予定の妊婦に対して優先接種を実施するのこの貸与できるように準備すべき。⑥追加の接種であるが、申し込み状況は。②個別接種や訪問接種を実施する見通しは。③若年層の接種促進のため、市と等してインセンティブを与え、里帰り出産で長期の取り組みを実施する考えは。④飲食店を利用する際、予約は。②訪問接種については、訪問診療提示を求めている衛生パスを実施している医療機関

一般質問 (要旨)



ここだよ〜 (緑ヶ丘公園)

質問 新型コロナウイルス感染症の急激な拡大により、自宅療養者が増えている。不安を軽減し、安心して療養するための食料支援について、病状や味覚の変化等により必要とする食料が異なると思われるが、対応は可能か。

答弁 配送食料品は、スビード感をもつて対応するためのセットを準備してあることから、個別の対応は難しいが、備蓄品の中で提供できるものがあれば、対応を検討したい。

質問 新型コロナウィルス感染症による学級閉鎖等における小中学生の学びの支援について、児童・生徒のために配置したタブレットの活用を図る考えは。

答弁 学級閉鎖等の対応に活用を図る考えは。コロナ禍終息後を見据え、スポーツ施設の環境整備が必要と考える。クラウドファンディング活用等による財源確保を図り、スケートボードパークを整備することについて、考えは。

答弁 立川基地跡地内にスケートボードパークを含む運動施設の整備を検討しているが、安全対策や施設整備等に要する財源確保などの課題がある。施設整備の実現に向け、クラウドファンディングの活用等、多角的に検討を進めていく。



新型コロナウィルス感染症対策について

無党派 八田 一彦 議員

質問 長引くコロナ感染拡大とその影響から、命と暮らしを守る取り組みについて、市道南494号の①経済を回していく上で、PCR検査の拡充が重要である。市民が気軽に検査できる体制を構築すべき。

答弁 材質の変更の検討や市職員の修繕等により、速やかな対応を実施したい。

質問 「子どもに役立つ」入の中止を国に求めるべき。③生存権を保障する生活保護の利用の周知と、差別を許さない発信を行うべき。

答弁 ①検査体制の確保や財源等の課題があり、現時点において実施する考えはない。②国に求める考えに不足しているが、国の動向を注視していく。③正しい知識の普及や差別の解消を



市民が気軽にPCR検査できる体制構築を

日本共産党昭島市議員 佐藤 文子 議員

質問 福祉の充実について、①具合が悪くなり救急車で搬送された方が市内の病院で受け入れられないことがあった。医療機関の受け入れ体制の充実を。②胃がん検診において、検査を受ける方の負担とならないこと荷とならないこと。

答弁 ①家庭での通信費の負担はあるが、故意や過失での故障等を除き、保護者負担は生じない。②全国市長会を通じ、少人数学級を要望している。③従来の教育の取り組みとタブレットの両方の良い部分を生かし、研究していきたい。④常に細心の注意を払う。⑤常に細心の注意を払う。

質問 福祉の更なる充実について5歳児健診と胃カメラ検査導入

答弁 胃カメラ検査導入の検討を進めていく。

質問 住みやすい街づくり

答弁 住みやすい街づくりの希望が多くあったが、ペースや現在の利用状況に鑑みると困難性がある。



福祉の更なる充実について5歳児健診と胃カメラ検査導入

公明党昭島市議員 大島 ひろし 議員

3面下段より

調査に踏み出すべきである。市議会は、市民の声を聞き、市として、航空機による低空の巡回飛行の実態を認識しているならば、実態を長報告に反対する。

反対

日本共産党昭島市議員 佐藤 文子 議員

国民健康保険税減免の特例措置をめぐり、所得がない人に納付義務が生じる逆転現象が課題となっている。一方、新型コロナウイルスの影響による事業者への支援制度を活用したことから、児童扶養手当が支給停止となる状況もある。

コロナ危機が長引く状況下で生じた支援制度をめぐり、地方自治体として、できる措置を早急に検討することが必要であり、本陳情を不採択とする委員長報告に反対する。

本会議インターネット中継をご覧ください

市議会では、より身近に議会の活動を知っていただくため、本会議の映像をインターネットで配信しています。パソコン・スマートフォンなどからご利用いただけます。昭島市議会ホームページよりご利用ください。

○ライブ中継
本会議の開催中に配信

○録画中継
本会議の各開催日の概ね5日後(土・日・祝日を除く)の午後から配信

QRコードと検索ボタン

昭島市議会 検索